

## 2.2 実績目標の設定

<本節の構成>

	何を	誰が	いつまでに
2.2.1	実績目標を設定する	訓練準備組織 (総合調整)	1ヶ月前
2.2.2	実績目標の検証に必要な条件を洗い出す		

### 2.2.1 実績目標を設定する

訓練準備組織（総合調整）は、訓練1ヶ月前までを目安に、主要活動項目ごとの実績目標を設定する。効果的な評価を行うために、設定した実績目標を訓練前に訓練対象者に説明する。

#### 手順・留意点

- 訓練対象者にどのような対応行動・判断を期待するのかという観点から、各主要活動項目に対して実績目標を設定する。
  - ✓ 実績目標は、訓練データ作成の前提になると同時に、効果的な訓練評価を行うために必要なものである。実績目標の設定は、訓練目的・目標・評価基準の一貫性を確保する上で極めて重要なステップであり、第4章で後述する「訓練評価」における実績評価の評価基準として位置づけられる。

#### 【実績目標検討の観点（例）】

- 訓練対象者に期待する重要な活動の実施の有無
  - 訓練対象者の活動の迅速性（いつまでに何を実施すべきか）
  - 情報収集・伝達の的確性（伝達先の抜け漏れ等）
  - 内容の十分性（内容・論点の抜け漏れ等）
  - 対策の実現性・妥当性（検討過程における論点の過不足、実現性）
- 実績目標は、訓練時の活動のあるべき姿を示すものであり、訓練効果を一層高めるため、実績目標を訓練対象者に事前に伝達し、理解してもらう必要がある。
    - ✓ 訓練対象者があるべき姿を設定しない状況で活動した場合は、当該活動に対する理解が及んでいない状況の評価していることになり、効果的な訓練評価が行えない。

#### 様式・作成事例

- 別添 2-1 「訓練目標、主要活動項目、実績目標、活動検証要素」

■ 訓練目標、主要活動項目、実績目標、活動検証要素 (案)

訓練項目 (機能)	実施主体	訓練目標	主要活動項目 (原子力災害時に実施すべき事項)	実績目標	活動検証要素
<p>1 遠近圏災害対策本部等運営</p> <p>(毎年又は2年に1回程度実施)</p> <p>本館等運営に関する訓練項目</p>	<p>運行課</p>	<p>事態の進展に応じて、関係地方公共団体において災害対策本部等を設置し、地域防災計画等に基づき、応急対策を実施するとともに、関係機関の情報共有、要請決定、住民等への情報伝達等ができる。</p>	<p>(原子力災害時に実施すべき事項)</p> <p>□ 災害対策本部等設置・移行</p> <p>□ 特定準備等発生情報等の連絡</p> <p>□ 応急対策活動情報の連絡</p> <p>□ 要員の行動管理、仮設管理</p> <p>□ 応援・派遣要請 (職員、専門家、自衛隊等)</p> <p>□ 災害対策本部等の指揮統制</p> <p>□ 情報管理 (収集、整理、分析)</p>	<p>災害対策本部等を設置するため、あらかじめ定めた設置基準に基づいた設置の判断、設備・資機材・備品等の立ち上げ準備、設置後の関係機関等への連絡を適切に行う。</p> <p>適切な時期に効果的な対応を可能とするために、関係市町村及び事業者等に連絡する。</p> <p>各機関の適切な連携を実現するための、応急対策の実施内容を選択的に伝達する。</p> <p>緊急時要員の安全管理・労務管理を行う、仮設(備品)については、あらかじめ確立された設置基準等に基づき、</p> <p>原子力防災対応の内容や業務量に応じた職員数及び、専門家(自衛隊等)の必要派遣を行う。</p> <p>役割/分担に基づく効率的な活動により、本部全体における対応遅れを防止する。</p> <p>必要とするすべての情報やデータが、情報の不整合が確認、修正された上で、各担当間で共有される。</p> <p>□ 情報管理手段・方法</p>	<p>□ 設置判断</p> <p>□ 設備、資機材、備品等立ち上げ準備</p> <p>□ 設置連絡</p> <p>□ 情報の受信</p> <p>□ 情報内容の理解</p> <p>□ 必要に応じ判断</p> <p>□ 情報伝達</p> <p>□ 応急対策活動情報の収集</p> <p>□ 情報伝達</p> <p>□ 仮設(管理)の基準設定</p> <p>□ 要員の安全管理</p> <p>□ 要員の退避時検査</p> <p>□ 関係機関 (国、市町村、警察、消防等) 連携</p> <p>□ 本部役割</p> <p>□ 本部内要員の連携</p> <p>□ 情報収集</p> <p>□ 情報整理・現地本部内共有</p> <p>□ 他組織への情報伝達、情報伝達</p>

別添2-1

## 2.2.2 実績目標の検証に必要な条件を洗い出す

訓練準備組織（総合調整）は、訓練1ヶ月前までを目安に、実績目標の検証、訓練の成立に必要な条件を洗い出す。

### 手順・留意点

- 実績目標の検討に併せて、実績目標の検証に必要な条件を抽出する。
  - ✓ 実績目標の検証に無関係な部分は、省略が可能とも言える。
  - ✓ 条件とは、オンサイトシナリオ、オフサイトシナリオ、訓練シナリオ等に盛り込むべき内容、仕掛け等であり、具体的には、状況設定、行動手順、使用する設備・通信資機材等、訓練中の状況付与内容等を指す。

#### 【訓練に必要な条件（例）】

- ・ 初動体制の確立までの迅速性を検証する本部運営訓練においては、要員参集は機器類の電源を切り、所定の手段・ルートを実際に活用して実施する必要がある。
- ・ 実災害で想定される避難困難情報や報道機関からの問い合わせに係る状況付与を行う必要がある。